コロナ対策様式１

新潟県高等学校体育連盟

バスケットボール専門部

新潟県高等学校体育連盟主催大会　感染防止基本計画書

全般的な事項

□　感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所に掲示する　　　　　掲示場所　本部

□　各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認する

□　その他の対策

手洗い場所

□　手洗い場には石鹸（ポンプ型）を用意する　　　設置個数　施設状況に応じ

□　「手洗いは30 秒以上」等の掲示をする

□　布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しない

□　手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する　　設置個数　施設概況に応じ

□　その他の対策

更衣室、休憩・待機スペース

□　一度に入室する参加者の数を制限する　　　　　制限人数　15名

□　室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）をこまめに消毒する

□　換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮する

□　その他の対策

洗面所（トイレ）

□　トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する

□　トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する

□　手洗い場には石鹸（ポンプ型）を用意する　　　設置個数　施設状況に応じ

飲食物の提供時

□　参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛ける

□　ドリンク等の飲料については、各自準備し使い回しは禁止する。

□　会場内での喫食は原則禁止とする。但し、勝ち上がりチーム及び補助役員など、その必要がある場合には黙食とする。

大会会場

□　入場開始時間は、第１試合の場合は６０分前、第２試合以降は前試合開始時刻とする。

□　コートへの入場は完全に入れ替え制とする。

□　ベンチは原則として前後左右に1席づつ交互に空けて設置する。（ベンチエリアを超えてもよい）

□　毎試合終了後にベンチの消毒を行う。

□　円陣・ハンドシェイク等は行わない。

□　室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う

□　換気設備を適切に運転する

□　定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行う

□　アップ会場を設置する。使用の際は間隔を空け、大声や揃いの声出しは行わない。

□　その他の対策

ゴミの廃棄

□　ゴミは各チームの持ち帰りとする。

□　鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用する

□　マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒する

□　その他の対策

その他

□　参加者への留意点の周知　　　　周知方法　顧問会議及び文書により事前通知する

≪周知内容≫

□　大会２週間前から参加生徒（メンバー外含む）にチェックシートを記入させる。大会当日は大会当日チェックシートを記入し、入場前に各校顧問が確認のうえ保管する。

□　自チームの試合が終了次第、極力早く会場から退館する。（TOなどの業務がある場合は除く）

□　運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※少なくとも２ｍ）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）

□　強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること

□　会場ではマスク着用とする。

□　マスクをしていない場合（アップ・プレイ中）には、十分な距離を空けるよう特に留意をすること

□　前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること

□　運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと

□　タオルの共用はしないこと

□　応援の際は大声を出したり、揃いの声出しや応援歌などは行わない。

□　役員は会場内では必ずIDを着用する。

□　飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること

□　無観客とする。

□　メンバー外の会場入場は、公共施設（３０名）・学校（２０名）以内とする。

□　その他の周知内容